

赤

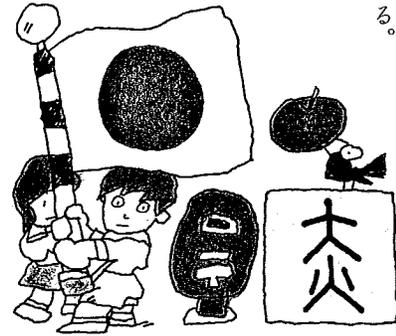
セキ・シヤク
あか・あかい
あからむ・あ
からめる

1年

7画
一 十 土 赤 赤 赤

なりたち 大いに燃える火の色」ということで、「あか」を表した、大と火との会意字。

「赤裸」ということから「裸・何も無い」の意味に用いられる。



いみじゆく
赤：赤い。赤らむ。
赤面：恥ずかしくて、顔が赤くなること。
赤字：①収入より支出が多いこと。(帳簿に不足額を赤字で書くことから) ②校正で誤りを直した字。(赤で訂正することから)。
赤札：①特価品につける値札 ②売約済みの品物につける札。

赤飯：米に小豆を入れて蒸して作る、祝いの飯。
赤心：誠。
赤誠：うそ・偽りの無い心。
用例 赤誠を捧(こ)げる。
赤貧：非常に貧しいこと。
赤裸裸：①丸裸。②包み隠しの無い様子。

さんこう 特別なよみかた ↓
真つ赤

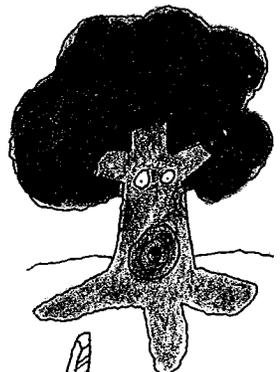
木

ボク・モク
き・こ

1年

4画
一 十 才 木

なりたち 木の形をかたどった象形字。枝の部分よりも地中の根の方が大きく描かれているところがおもしろい。

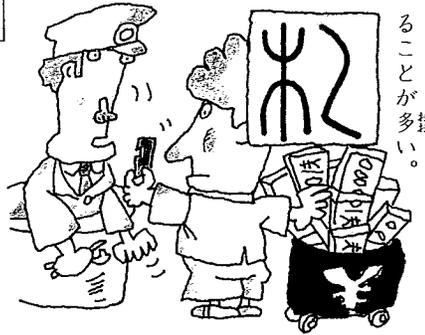


いみじゆく

木：木。
樹木：立ち木。
草木：草と木。植物。
材木：材木で作った物。
木刀：木で作った刀。木剣。
木像：木で作った像。
木馬：①木で作った遊戯用の馬。②器械体操の用具。とび越える台として使う。

よみかた 木質宿・木戸・木陰・木立・木の葉・木石・木魚・木目・植木・古木・雑木
さんこう 特別なよみかた ↓
木綿

木札



札

サツ
ふだ

4年

5画
一 十 才 木 札

なりたち 印の意味の「木」の木の会意形声字。印にしたり、印を付けるための「木のふだ」を表した字。わが国では「お守り札・千円札」など紙の「ふだ」の意味に用いられることが多い。

いみじゆく
札：文字を記す木の板。
表札：戸口や門につける名前を記した札。門札。
書き物。手紙。文書。
鑑札：ある種の営業や行為を許可したという、役所が発行する証明書。用例 犬の鑑札。
札：約束や謝罪などを、後の証拠とするために書き付けた文書。用例 一札入れる。
入れ札。
入札：売買や請負などで、一番有利な条件の者と契約するという定めで、それぞれ金額を書いて出すこと。
紙幣。
札束：紙幣の束。
交通機関の乗車船券。切符。
改札：切符を調べてはさみを入れること。用例 改札口。
よみかた 検札・荷札・落札

赦

シヤ

11画

一 赤 赦 赦

なりたち 置く意味の「舍」を仮借(か)した赤と、放の意味の「攴(はくによう)」との形声字。「放置する」意味を表した字。「捨ておく」こと。罪を責めず「許す」こと。



いみじゆく
許す。罪を許す。
赦免：罪を許すこと。
恩赦：国家的な慶事がある時、政府が罪人の刑罰を免除したり軽減したりすること。
大赦：恩赦の一種。国家や皇室に慶事があつた時、ある種の罪を許すこと。
特赦：恩赦の一種。特定の者に対して、刑罰を免除すること。
容赦：①罪を許すこと。②手加減すること。控え目にしてやること。用例 情け容赦なく、働かせる。